自然素材を活用したロハス＆エコな住環境

エコバウリフォーム・ニュース

２月号　　エコロジー＆ 建築生態学の応用

時の風が吹く庭園・池之端の旧岩崎邸を歩く

― 明治29年新しい日本の建築文化が始まった ―

広大な庭に面する洋館南のベランダに列柱が立ち並ぶ

東京下谷区茅町の三菱創始者･岩崎家本邸。建築史に残るこの洋館の設計は英国 J コンドルで日本の近代建築の夜明けは始まった。　かつては敷地 1.5 万坪に 20 棟以上の建物がありましたが、現存は洋館･和館･撞球室のみ。洋館は木造 2 階建･地下室付の本格的 17 世紀のジャコビアン･ルネサンス様式。撞球室は、珍しいスイス山小屋建築です。内装は「金唐革紙」というオランダの皮革工芸を模した和紙壁紙で大変高価で珍重なものです。イスラムや米国ペンシルヴァニア風のモチーフの洋館は、併置の和館と巧みなバランスを保ち世界希有の住宅といえます。

工芸「金唐革紙」の見事な内装

芝庭の近代庭園の初期の和洋併置がみどころ

今では、食器で有名な英国ミントンのタイルが敷詰められている

重要文化財にふさわしい庭園は、大名庭園の形式を一部踏襲していました。広大な芝を張り、庭石･灯篭･築山が設けられた。江戸時代の石碑･手水鉢･モッコクの大木が今も残る和洋折衷式の邸宅形式は、その後の日本の邸宅建築に大きな影響を与えました。庭園の南側ベランダの美しいビクトリアンタイルは１世紀以上も色あせず鮮やかに洋館を彩っています。何と！そのタイルは英国ミントンのもの。旧岩崎邸は、時代を超え、再び私達にビクトリア朝の夢を語りかけてくれるようです。

J コンドル･大正時代の建築「三井倶楽部」(田町)と比較するのも面白い

ここは上野池之端と湯島駅の至近でありながら静かに歴史を感じながら見学ができる処。ボランティアによる 11 時･14 時～無料見学ツアーにも参加できます。 ㈱アップル　大竹清彦

古材を生かす「ビンテージ･リフォーム」をアップルでは積極的に行っています！
厚生労働省認定「古材施工技術士」がいるアップルなら安心。

「エコの先端をいく文化を取り戻す」江戸時代からある古材屋。木材を再利用するのは当り前の時代だった。これがいつしか捨てる文化に変わってしまった。…究極のエコはそのままの形で出来るだけ長く使うこと。ビンテージリフォームはそんな私達の考えが詰まったコンセプト･リフォームです。

とてもロハス＆ エコなライフワークをご紹介！

少しだけ自給自足の有機野菜づくりでエコライフ!

■ 今から有機栽培の準備！有機野菜は土づくりから…

誰でも気軽にできるのは、家庭菜園や市民農園の小さな畑。小さい面積を上手に使うちょっとしたコツを伝授いただくのは地元で経験 10 数年の渋田さん。（下野市緑在住）

● 「3 月彼岸が明けたら何でも植えられる」今の時期は土作り。土壌はスコップで①深さ 30～50㎝ に掘り返す②石等取り除く③土に空気を入れ柔らかくする④有機肥料を入る(牛糞･鶏糞･油粕など園芸店で手に入る)土地がよく肥えれば、農薬を使わない有機栽培は可能。よく観察し虫取りも不可欠ですね。彼岸前にこれを繰り返し 2～3 回やろうう。土は重いので晴れた日がいいですよ。

■ プランター菜園やベランダ菜園にもトライしよう！

野菜は何でも60日育成が目安。マンションのベランダやプランタ-・鉢で野菜やハ-ブを育ててみましょう。寒い冬の間は部屋栽培で芽出しするのもいい。葉物(小松菜･ﾚﾀｽなど)5～6㎝迄葉が3～4枚出た頃、ベランダに移植でいい。プランタ-で育てたいのは春菊･ラデッシュなど。何種類かの野菜を選べば初めてでもキャベツ･トマト･キュウリも美味い野菜が採れます。部屋から観察しながらというのもいいですね。土は水はけ･保湿が抜群のアップルの「ルーフソイル」がお勧めです↓↓

マンションのベランダでも有機栽培を!

Before

施工例：バルコニーで野菜栽培＆屋上緑化

驚きの自然土壌「ルーフソイル!」お求めは、アップルで。

After

アップル施工：東京都･大江戸野菜プロジェクトに参加 (2006･6 月)

ロハス・デザイン＆エコロジー・リフォーム
ECOBAU REFORM
リフォームアップル自治医大店
URL http://www.reform-apple.com

リフォームアップル自治医大店
0120-393-897
栃木県下野市祇園1-20-1　〒329-0434
（自治医大駅東口・足銀すぐそば）
☎ 0285-44-8208 （fax共通）
ホームページで実例を多数ご紹介中。

アップルは建設業許可法人(般-第 22168 号)･二級建築士事務所(第 4088 号)･住宅金融公庫住宅調査登録建築士事務所(第 16090044 号) シックハウス診断士協会(一級)登録業者(第 08006101 号)･知事認定・栃木県震災建物応急危険度判定士所属事務所(第 520 号)です。